

令和7年度第1回三重県商工会議所連合会通常会員総会を開催

令和7年7月29日(火)

～令和6年度事業報告・収支決算を承認～

三重県商工会議所連合会（会長：伊藤歳恭）は、令和7年7月29日（火）ホテルグリーンパーク津にて、県内12商工会議所の会頭・専務理事（代理含む）の出席のもと「令和7年度第1回通常会員総会」を開催しました。総会においては、令和6年度事業報告および収支決算にかかる議案が満場一致で承認されました。



挨拶する伊藤会長



総会の様子

伊藤会長は、挨拶の中で、「令和6年度は、新型コロナウイルス感染症の影響は薄まり、社会経済活動の正常化が進んだが、事業者にとっては、国際情勢や円相場の変動など環境変化への対応、原材料高、人手不足、賃上げや取引価格の適正化等、依然として多くの経営課題を抱えた一年となった。それぞれの事業者が、様々な事業環境の変化を踏まえながら、販路開拓やマーケティング、人手不足、資金繰りといった経営課題に着実に対応していくために、経済団体が実施する伴走支援の役割は、より一層重要になってきている」と述べました。

総会終了後は、各商工会議所 副会頭も参加し、株式会社 AsMama 代表取締役社長・CEO、一般社団法人シェアリングエコノミー協会理事 甲田 恵子 氏を講師にお招きし、「シェアリングエコノミーを活用した地域課題解決と地域活性化」と題して講演が行われ、「シェアリングエコノミーが単なる経済活動に留まらず、日本の国民性である「助け合い」の精神とデジタルの力を組み合わせることで、地域の社会課題解決や新しいコミュニティ形成に貢献し、持続可能な社会を築くための重要な手段になる」と述べられました。各商工会議所 副会頭も含めた、総勢60名の参加者は熱心に耳を傾け、講演後、講師等もご参加いただいた懇談会においても、有意義な交流、情報交換が行なわれました。



甲田 恵子 氏



講演会の様子